

みんなで考えよう！

# これからの千里中央

千里中央地区活性化ビジョン  
策定に向けたワークショップ

WORKSHOP REPORT

千里中央地区は、まちびらきから約40年が経過し、地区を取り巻く状況が大きく変化しようとしています。このことから、現在豊中市では、千里中央地区に関わる事業者・市民・行政が一体となって、よりいっそうの活性化に向けて「(仮称)千里中央地区活性化ビジョン」を策定するための検討を進めています。

ふだんの生活で千里中央を利用している皆さまの思いを聞き、これからの千里中央について一緒に考えるため、去る8月31日(土)にワークショップを開催しました。

## テーマ1 千里中央のよいところ、悪いところ

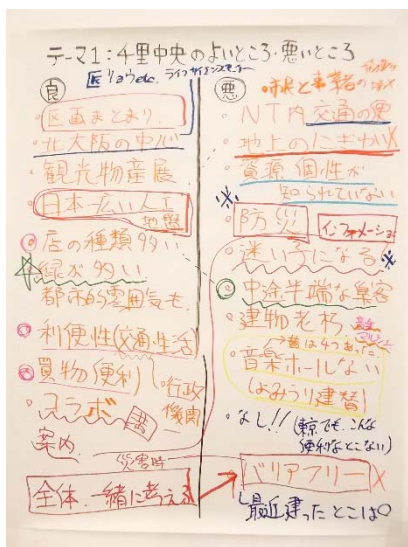
市のホームページや自治会の回覧、ポスター、千里市民フォーラムのメーリングリスト等で23名の参加者が集まりました。千里在住40年以上の方から千里中央に引っ越してきたばかりの方まで、また千里文化センター市民実行委員会のメンバーの方から日常的に買い物に利用する方まで、さまざまな方に参加していただきました。

千里中央地区の現況に関する説明を聞いたあと、3班に分かれて、ワークショップを行いました。

テーマ1では、参加者の方々より、自己紹介とともに、「千里中央のよいところ、悪いところ」について発表していただき、意見交換をしました。



3班に分かれて意見交換。皆さんの思いが活発に飛び交いました。



	よいところ	悪いところ
多かった意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>空港や新幹線、梅田に近く、交通の利便性が高い</li> <li>多くの店があり、買い物が便利</li> <li>市民センター、老人福祉センター、図書館、ホテル等があり、便利</li> <li>知名度が高い、ブランドがある</li> <li>市民や自治会(特にリタイア後のアクティブシニア)の活躍の場がある</li> <li>緑や歩道、広場など公共空間が豊か</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>道がわかりにくい(自動車、歩行者)</li> <li>店がたくさんあるのに、中途半端。良い店がない</li> <li>バリアフリーがされていない</li> <li>市民と事業者の連携・協働が少ない</li> <li>駐車場が入れにくい。料金が安い</li> <li>若者にとって魅力が乏しい</li> <li>地上レベルの賑わいが少ない</li> <li>まとまり、統一感がない。雑然としている</li> <li>建物が老朽化している</li> <li>市民向けの音楽ホールがない</li> </ul>
特徴的だった意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本一広い人工地盤</li> <li>パルの4階など特色のある店がある(あまり知られていない)</li> <li>「日本初のニュータウン」「ニュータウン再生先進地」としてのポテンシャルがある。将来世界遺産になれる</li> <li>人がよい</li> <li>200以上の活動グループがあり、文化的な催し、施設が充実</li> <li>病院や大学、民族学博物館などへのアクセスが良い(活用できていない)</li> <li>日本一の住環境、治安の良さ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>せんちゅうブランドが活かしていない</li> <li>(悪いところは)ない!</li> <li>資源・個性が知られていない。</li> <li>路上喫煙・路上駐車・放置自転車などマナーが悪い。</li> <li>飲食店の分煙が進んでいない</li> <li>住民のつながりが希薄</li> <li>デッキに屋根がないため、施設間の移動に傘が必要</li> <li>緑が多いのに、手入れが不十分</li> <li>来街者のニーズにマッチした店が少なく、商業の自由競争があるのか疑問</li> <li>風が強く、お年寄りが転倒して危ない</li> </ul>

全体的に、千里中央は交通や生活の便もよく、知名度も高いと評価されていますが、「交通体系がわかりにくい」「商業施設の魅力が乏しい」「市民と事業者の連携・協働が少ない」「バリアフリー化が十分じゃない」といった課題が挙げられました。また、せっかくのブランドや資源、良さがあまり活かしきれていないという意見もありました。

## テーマ2 千里中央の将来の姿 ~10年後どのような千里中央地区になっているとよいですか?

引き続き、ワークショップの2つめのテーマとして、『千里中央の将来の姿』について意見交換し、議論の結果を班ごとに発表しました。



- まちの特色を出す
- 豊富な文化的活動を活かした拠点
- 音楽をテーマに、セルシー広場やパルのデッキを使って、連携したイベントの開催
- バリアフリー化やイベントの開催など、地区全体で考える
- 駐車場を外側に配置して、車が入らない、歩いて楽しいまちにする
- もっとPR(ゆるキャラ、グッズ、千里音頭等)



- 統一感のある、マネジメントされたセンターの形成
- 市民、市、事業者の協働による活性化
- 千里ニュータウンの中央地区センターとしての魅力向上をしていけば、おのずと北部大阪の都市拠点になる
- まちステーション(あべのハルカス)や Co-Working Space など新たな機能を導入



- もっと若い人が魅力を感じるまちに
- せんちゅうブランドをもっと活かす
- 官民連携で商業施設の更新
- 商業施設が連携し、地区全体で活性化
- 交通体系の再編(駐車場を外に配置して、外から入りやすくする等)
- 多世代や地域が交流できる文化拠点に
- 建替えやリニューアルをコントロールする仕組みの確立(低層階に施設導入等)

### 【その他の意見】

・千里中央の名物となるファーマーズマーケット ・駅前保育の充実 ・かっこいい建物をつくって

など当日のワークショップに参加できなかった方からも貴重な意見をいただきました。